

コテライザー 90オート

取扱説明書

世界が認めた国際特許/ U.S.PAT.4.500.027

JAPAN.PAT.1236726

警告 ご使用前に必ずお読みください。

このたびはコテライザーオートミニをお買い上げいただき誠に有難うございます。
本品はブタンガスを使用した熱器具です。怪我や事故を防止するため、使用方法、
事項を良く読んで理解してから使用してください。 また、この取扱説明書は必ず、
保存してください。

ご使用上の注意

- ① ガス注入は火気のある所では行わないでください。
- ② 換気の悪い場所では、使用しないでください。
- ③ 電気ゴテ用の筒型コテ置台を使用しないでください。熱がこもり、ハンドルを焦がし火災の原因になります。
- ④ あやまって落としたり、ぶついたりして強いショックを与えた場合は製造元サービスセンターに御相談ください。
- ⑤ 燃料には必ず当社の純正ガス（工業用無臭液化ブタンガス）を使用してください。
- ⑥ 作業の中断または、使用後は確実にガスを止めてください。
- ⑦ 使用中に燃焼部分や高温器具等に手や身体を触れないでください。
- ⑧ 燃焼部分に水をかけないでください。
- ⑨ 勝手に分解や改造をしたり、当社以外の部品を装着しないでください。
- ⑩ アルコールやアルコールベースのクリーナーでガス確認窓を拭かないでください。

保管上の注意

- ① 40℃以上の所や直射日光のあたる場所には置かないでください。
- ② 車中での保管、特にフロントガラス等の窓のそば及びトランクルーム内の保管はおやめください。ガス圧が高くなり、火災・爆発の原因になります。
- ③ 幼児の手の届かない所に保管してください。
- ④ コテ先及びホットブローが冷えたのを確認して収納してください。



ご使用前に

ハンドル底部の白色の窓に見える影を見て、液化ガスが入っていることを確認してください。少ない場合は、専用のガスを図のように注入してください。

半田ゴテとして使う場合



- ① 図のように、排気孔と着火ボタンを同一の向きにして使用します。排気孔からは熱風が出ますので、身体や物が触れないよう注意してください。
- * コテ先・ホットブローをはずした時、着火ボタンを作動（空打ち）しないでください。圧電ユニットをこわし着火不良の原因となります。



- ② コントロールレバーを3の位置に合わせてください。
- 暑い時期/場所：コントロールレバー3から左側に
 - 寒い時期/場所：ガス注入直後はコントロールレバー3から右側に動かして調節してください。
- ③ オープンレバーをONの位置にしてください。



- ④ 着火ボタンをゆっくり押してください。
数秒後点火確認窓が赤くなり、触媒反応のみとなります。
(もし着火しなかった時は、もう一度着火ボタンを押してください。)



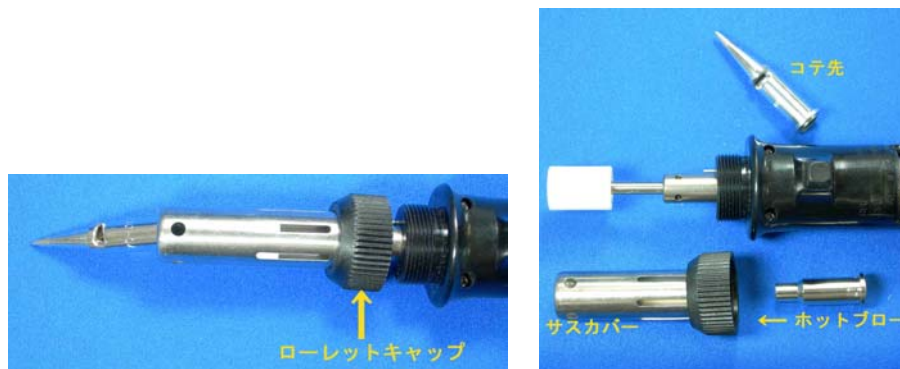
- ⑤ コテ先の温度は、ガスのコントロールレバーで調節します。



- ⑥ 消すときは、ガスのオープンレバーをOFFにします。

Ⓜ (コントロールレバーではガスは止まりません。)

ホットブロー（熱風器）として使う場合

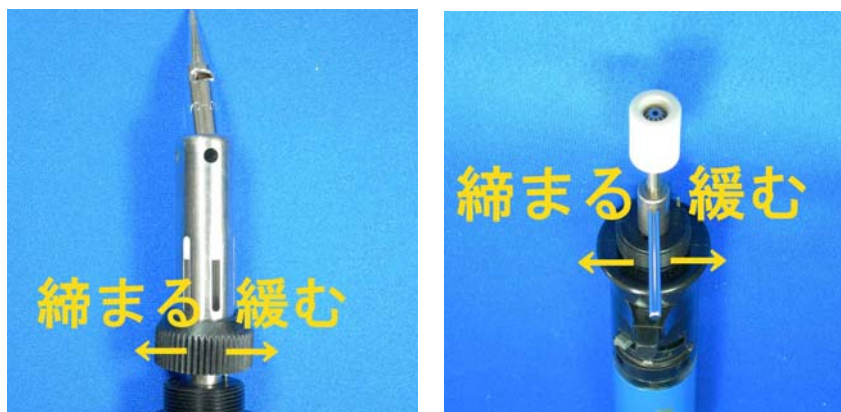


ハンドル上部のローレットキャップを右にまわし、サスカバーと共にコテ先をはずします。サスカバーにホットブローチップを取り付けると熱風器になります。操作方法は半田ゴテと同じです。

⑨ 先端から熱風が出ますので身体や物が触れないよう注意してください。

エゼクターユニットの交換方法

ガスがつまった時やセラミックが破損した時には、エゼクターユニットを交換します。



<取りはずし方法>

- ① ローレットキャップを右にまわしコテ先をはずしてください。
- ② 付属の棒スパナを穴に差し込み右にまわすとエゼクターが、はずれます。

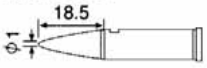
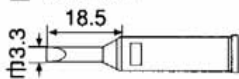
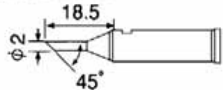
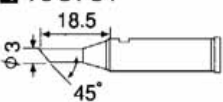

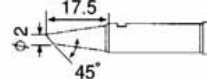
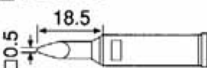
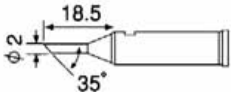
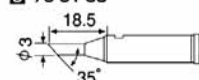
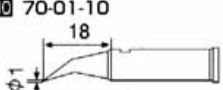
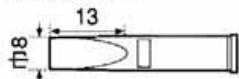
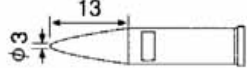
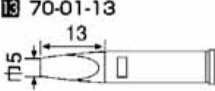
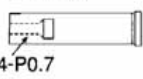
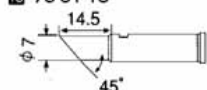
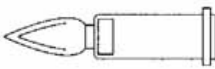
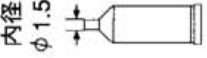
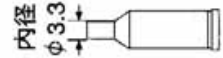
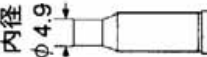
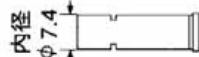

<組み立て方法>

- ① 新しいエゼクターユニットを元の位置に差し込み、付属の棒スパナで左にまわして軽く締めてください。
- ② ローレットキャップを左にまわしコテ先の排気孔を上にして正しく取り付けます。
* 白い部分はセラミック製ですので取り扱いに気を付けてください。

こんな時どうする？

状 態	原 因	処 理
着火しない。	① ガスが入っていない。 ② エゼクターユニット破損・詰まり又は寿命。 ③ ガスの吐出量が多すぎる又は少なすぎる。	① ガスを注入してください。 ② 新しいエゼクターユニットと交換してください。 ③ コントロールレバーでガスの吐出量を調節してください。
コテ先又はホットブローの温度が上がらない。	① 触媒の寿命。 ② ガスの量が少ない。 ③ エゼクターユニットの寿命。	① 新しいコテ先又はホットブローと交換してください。 ② ガスを注入してください。 ③ 新しいエゼクターユニットと交換してください。

オプションパーツ（90オート用）

1 70-01-01 	2 70-01-02 	3 70-01-03 
4 70-01-04 	5 70-01-05 	6 70-01-06 
7 70-01-07 	8 70-01-08 	9 70-01-09 
10 70-01-10 	11 70-01-11 	12 70-01-12 
13 70-01-13 	14 70-01-14 	15 70-01-15 
16 70-01-16 	17 70-01-50 	18 70-01-51 
19 70-01-52 	20 70-01-53 	21 70-01-54 (大) W=22 22 70-01-55 (小) W=18 
エゼクターユニット 90-07U	コテライガー専用ガス 70-59 (150 g) 70-60 (270 g)	フック金具 70-52U

故障その他については、販売店かサービスセンターにご連絡ください。

NAKAJIMA

中島銅工株式会社

上福岡本社工場 〒356-0035 埼玉県ふじみ野市丸山10-1
TEL.049 (261) 1693 FAX.049 (262) 5421

嵐山工場 〒355-0225 埼玉県比企郡嵐山町鎌形683
TEL.0493 (62) 7295 FAX.0493 (62) 3895

液化ガス事業部サービスセンター

<http://www.nakajimadoko.co.jp>

E-mail: gas-info@nakajimadoko.co.jp